

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2020年 12月 8日作成 第 1.1 版

研究課題名	高齢者の弓部大動脈瘤に対する ICP 法を用いた脳梗塞予防の有用性に関する後ろ向き観察研究 —従来の選択的順行性脳還流法との比較—
研究の対象	2003年1月1日から2019年3月31日までに当院にて弓部大動脈瘤に対し、弓部大動脈全置換術を受けられた75歳以上（手術当日において）の方を対象とします。
研究目的 ・方法	高齢者の弓部大動脈瘤において弓部大動脈全置換術を実施する際の脳還流法として ICP 法（2010年以降主要術式として採用）を用いた群と選択的順行性脳還流法（2009年以前主要術式として採用）を用いた群を比較し、ICP法の脳梗塞予防における有用性の有無を検討します。
研究期間	西暦 2020年 6月 29日（承認日） ～ 西暦 2021年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	当院における通常診療で得られた以下のような診療情報を利用します。 年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴（高血圧、糖尿病高脂血症、心房細動、冠疾患治療歴、末梢血管治療歴、大動脈疾患治療歴）、喫煙歴、合併症の発生状況、対象となる治療の効果、検査データ（血液検査（クレアチンキナーゼ、血中尿素窒素）、肺機能検査、心エコー検査、CT検査、MRI検査、頸動脈エコー検査など）、手術データなど。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター 外科（研究責任者）内田 敬二</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-261-9162</p>	